

新宿御苑は、徳川家康の家臣・内藤氏の江戸屋敷の一部がそのルーツといわれています。明治に入り、農事試験場を経て、明治39年(1906)に皇室の庭園となり、戦後昭和24年(1949)に国民公園として一般に公開されました。

広さ58.3ha(約18万坪)、周囲3.5kmの園内には、フランス式整形庭園、イギリス風景式庭園、そして日本庭園が巧みにデザインされ、明治を代表する近代西洋庭園といわれています。

環境省
国民公園

新宿御苑へようこそ!

1・2月のみどころ



この印刷物は地球環境に配慮した
大豆インキで印刷されています。

